

ミレニアル メイド・トゥ・オーダーの世代

世界の ミレニアル世代とは？

1980年から2000年の間に誕生
世界で**20億人**の人口¹
デジタルネイティブの第1世代
6.5%のみがブランドにこだわり²
個性的なスタイルを**追求**
スピードを**重視**
2兆5千億ドルに上る世界のミレニアル世代の購買力³

新しい世代が望む家具とは？

ミレニアル世代は本物志向で、自己表現とパーソナライゼーションを重視します。
新しい家具を気長に待ったり、品質に対して妥協することはありません。



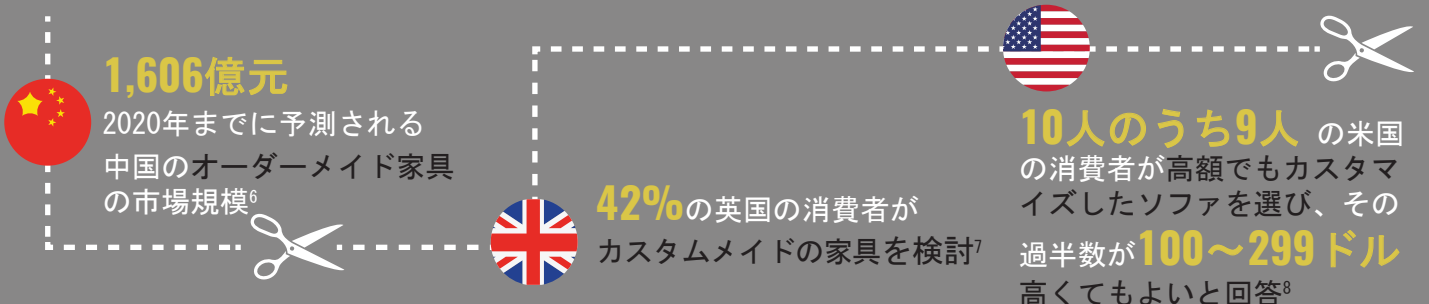
40%のミレニアル世代（**25～34歳**）は、自分の個性を反映した家具を選択（その他の世代⁴では27%）



オンラインショッピングを利用するミレニアル世代の約**50%**が**1～2週間**以内の配達を要望⁵

カスタマイズが境界を越える

ミレニアル世代は、カスタマイズを市場の主流へと変革する力があります。



¹A.T.Kearney

²Capital Ideas

³Forbes

⁴Women's Marketing

⁵Fung Global Retail & Tech

⁶HKTRC Research

⁷Deloitte

⁸Furniture Today

メイド・トゥ・オーダーが簡単に

メイド・トゥ・オーダーの家具に対する消費者のニーズに応えるために、生産性や効率、スピードや収益性を犠牲にする必要はありません。

レクトラの新しい裁断室4.0なら、既存のメイド・トゥ・オーダー家具生産プロセスの限界を克服できます。メイド・トゥ・オーダーのための裁断室 4.0を使用することで、複数のバリエーション、モジュール、素材、モデルの管理と生産が簡単に行えるようになります。

メイド・トゥ・オーダーの課題

裁断室4.0ができること



オーダー処理とスケジューリング

1件ごとに異なるオーダー

▶ 生産計画を最適化するオーダーの優先順位付けとグループ化の自動化

種類の増加によりミスも増えがち

▶ データ交換のデジタル化でERPシステムと裁断室がスムーズに連携

オーダーの状況が分かりづらい

▶ リアルタイムの情報でオーダーの確認が簡単に



受注から裁断ラインまで

豊富な素材の選択肢で顧客持ち込みの素材にも対応

▶ 各生地の特徴の索引付けとアクセスをデジタル化して、裁断準備を自動化および標準化

非効率的な割り当てにより裁断機の使用率が不均衡

▶ オーダーの送信を自動化して次に使用できる裁断ラインに転送

接続性が悪く裁断室の効率が低下

▶ プラットフォームベースのソリューションで裁断室のすべてのソリューションを同期してデータの一貫性を確保



裁断ライン

ユニット製品のコスト上昇

▶ パーツ当たりのコスト削減とランニングコストの最適化

短納期の要望

▶ 延反、スキャン、裁断を同時進行

優秀なスタッフの採用と維持が難航

▶ オペレータの作業が円滑化および軽減されるため、短期間でソリューションの採用が進み、使用率が最大化

レクトラについて

レクトラは、製品の製造に生地、皮革、産業繊維、および複合素材を扱う各業界向けに、総合テクノロジーソリューション（ソフトウェア、自動裁断システム、および関連サービス）を提供するグローバルリーダーです。レクトラは、ファッション、アパレル、自動車、家具、その他さまざまな業界向けに、世界の主要市場にてサービスを提供しています。各市場向けのレクトラのソリューションを利用することで、お客様は製品の設計、開発、および製造プロセスを自動化し、最適化することが可能です。1,600名以上の従業員を抱えるレクトラは、お客様のオペレーショナル・エクセレンスの実現をサポートすべく、100か国以上の国で多くの有名企業と関係を構築してきました。レクトラはユーロネクストに上場しています。

www.lectra.co.jp



@LectraOfficial



レクトラ



LectraOfficial



レクトラ

LECTRA